



海と生きもの探検記

Explore the Ocean and Marine Life

特別展示室
ゾーンエリア

The World of
Sharks(2D)

冷凍
サメ

宮城・仙台産の
サメの歯化石

海底掘削調査

第3章 深海

冷凍
深海魚

蛍光の魚

第4章 蛍光生物

蛍光サンゴ

8
アザラシ

ホッキョク
グマ

スジイルカ

第6章 ホニュウ類

第5章 サメ

ホホジロザメ
メガマウスザメ

7

ダイオウイカ
魚拓

シーラカンス
魚拓

5

第2章 ウミガメ

4
アカウミガメ
アオウミガメ

第1章 サンゴ

3

序章 海水

2
Find My
Baby
Picture

仙台湾の
クラゲ

1
さまざまな
砂浜の砂

入口

海シアター

アメリカ自然史博物館製作
“Swimming with Giants”
360° 映像

10
クジラの
胃内容物

第7章 エピローグ

出口



探検記で学ぼう！
君もリサーチ！

- 1 砂浜の砂のちがいを見てみよう
- 2 どちらが海水？ ふってくらべよう
- 3 サンゴの骨格をさわってみよう
- 4 ウミガメの心ぞうの音を聞いてみよう
- 5 シーラカンスの大きさはどのくらい？
- 6 蛍光が見られるサメを見つけよう
- 7 サメの歯のちがいを見てみよう
- 8 アザラシとオットセイの耳のちがいを見てみよう
- 9 スナメリの胸びれの骨を見てみよう
- 10 クジラの胃の中から見つかったものは？



序章 海水 -Seawater-

「海」は、地球の表面の約7割を占めています。海水には、多くの元素が溶け込み、その中で小さなプランクトンから大型の生きものまで多種多様な生きものが生息し、陸上からは見ることができない世界が広がっています。ここでは、海水中の成分や小さなプランクトンについて紹介します。アメリカ自然史博物館が製作した砂浜に押し寄せる波の映像や赤ちゃんの姿を見つける“Find My Baby Picture”を体験できます。

第1章 サンゴ -Coral-

サンゴの生体を展示するとともに、どのような生きものか紹介します。太古の昔は、宮城・仙台もサンゴが生息するあたたかい環境でした。県内で産出したサンゴ化石を紹介します。また、サンゴの骨格にさわる体験ができます。

第2章 ウミガメ -Sea turtle-

ウミガメは、宮城・仙台の海でも見られます。ここでは、日本で見られる代表的なウミガメであるアカウミガメやアオウミガメ、タイマイの剥製を展示するとともに、アカウミガメの心拍数や潜水行動に関する研究を紹介します。

第3章 深海 -Deep sea-

深くなるにつれて太陽光が届かなくなる深海の世界。そこに生息するダイオウイカやシーラカンスの魚拓、深海魚の標本などを展示します。また、2024年9月から12月にかけて行われた東北地方太平洋沖地震後の海底掘削調査（通称JTRACK）について紹介します。

第4章 蛍光生物 -Biofluorescence-

「海」には、特定の波長の光を吸収し、光を発する生きものがいます。アメリカ自然史博物館の調査では、250種類以上の蛍光生物がいることが分かっています。ここでは、日本周辺に生息する15種類の蛍光生物の模型の他、蛍光するサンゴの生体を展示します。また、アメリカ自然史博物館が行った調査映像を展示します。

第5章 サメ -Sharks-

「海」には500種類以上のサメが生息し、生態系にとって重要な役割を果たしています。ここでは、アメリカ自然史博物館が製作したパネル展“The World of Sharks(2D)”を日本初公開します。また、巨大なメガマウスザメの剥製やホホジロザメの剥製、宮城で産出したメガロドンの歯化石などを展示します。

第6章 ホニュウ類 -Marine mammal-

イルカやアザラシなど、ホニュウ類は海にも数多く生息しています。ここでは、ラッコやホッキョクグマ、アザラシの剥製、シャチやジュゴンの模型などを展示し、海に棲むホニュウ類を紹介します。また、2023年に仙台市若林区荒浜に漂着したスジイルカや仙台湾に生息するスナメリの全身骨格を展示します。

海シアター -Ocean theater-

アメリカ自然史博物館が製作した“Swimming With Giants”の映像を360°巨大シアターで体験できます。様々な海の生きものの姿を迫力ある映像で見てみませんか。

第7章 エピローグ 海を守るために -To save the ocean-

海を守るために、海水温上昇や海洋酸性化などの海洋環境や海洋生態系に対する影響を把握する研究が行われています。ここでは、クジラの胃の中から見つかったプラスチックや仙台市内の海岸で採集された海洋プラスチックを展示します。海を守るために、私たちができることを考えてみませんか。